



たいさんぼく



あなたが本当にやりたいこと

校長 関口 寿也

学校の休校も2か月が経とうとしています。外出自粛の折、児童やご家族の皆さんは自宅でいかがお過ごしでしょうか。人口当たりの感染者数や亡くなられた方の割合を、オーバーシュートしてしまった国と比べると、現在の日本は約1/70~300あたりで留まっています。これ以上の蔓延(まんえん)を起こさないため、あと少し、感染拡大阻止に向けて力を合わせていきましょう。「みんなががんばっている」という意識を家庭や地域で共有していくことが大切です。

私自身も、日課のように行っていた校門での朝の挨拶や、みなさんの教室にお邪魔して一緒に授業を聞くこと、つまづいていた時にアドバイスすること、休み時間に校長室を訪問してくれる子供たちとたわいもない話をしたり悩みを聴いたりすること、全校朝会で話すこと・・・、日常的に当たり前のように行っていたことを、早くしたくて仕方ありません。教員は自宅勤務を命じられていますが、どうしても出勤しないとできない仕事があって出勤したときには、口をそろえて「早く子供たちに会いたい」と話しています。自分自身も含めて、本当にこの仕事が好きな集団(チーム)なのだと実感します。みなさんはどうでしょうか。「クラスの友達と会いたい」「みんなですぐに授業がしたい」「みんなと話したい」「みんなと遊びたい」「習い事がしたい」など、様々な思いが浮かんできているのではないかと思います。ともすれば、時間をもて余し気味な毎日の中で浮かんでくること。あり余る時間の中で趣味的なことに没頭していたとしても、ふと浮かんでくること。それこそが「自分が本当にやりたいこと」なのかもしれません。自分自身や自分自身の置かれている生活、環境、そういったものを見つめ直し、改めてかみしめる良い機会なのだと思います。ピンチをチャンスに。物事は捉えようによって、いつでも自分自身を成長させることのできる種になりうるのかもしれません。あと少し、あと少し、みんなががんばっていきましょう。

さて、緊急事態宣言の当面の期限である5月6日が迫ってきています。本日、配布していなかった一部の教科書とドリルなどの教材、休校が延長された場合の課題を配布させていただきました。感染状況をみると、5月7日以降の休校も想定せざるを得ない状況です。その際は、これまでの期間の長さを考えると、大変心苦しいのですがこれまで以上に学習の予習を一部ご家庭にお願いすることも出てきます。学校が再開しましたら、教員も全力をもって指導に当たりますが、お渡しした教科書や課題をご覧になって、ご家庭でできることをしていただけますよう、ご理解・ご協力をどうかよろしくお願いいたします。

今後の教育活動の年間計画ですが、3月にお渡しした年間計画を大きく変更せざるを得ません。再開日がいつになるかによっても計画が変わってきますので、現段階で確定的なことをお伝えできない状況です。しかし、学校の本分である学びの時間(授業時間)の確保が最優先となりますので、例えば次のような変更も選択肢としてあり得ます。

- ・授業時間確保のための夏休み短縮。(例：お盆の期間の1週間のみ休み等) など
- ・運動会を秋に延期(午前中のみで縮小して実施) など
- ・委員会活動(5,6年生)、クラブ活動(4,5,6年生)の回数減など
- ・展覧会の延期(例：3学期に実施) など
- ・遠足や社会科見学の縮小もしくは延期など

学校再開後に年間指導計画を配布いたします。ご理解いただきますようお願いいたします。

今後の再開や休校延長等の予定ですが、現在、学校から配信するメールと、ホームページがご家庭との連絡手段です。定期的なご確認をよろしくお願いいたします。

オンライン教材について

学校ホームページ左段のメニューへの下に「オンライン教材ログイン」があります。

ここから「ミライシード」(東京ベーシック・ドリルを含む)と「すらら」に入ることができます。使い方も張り付けてありますのでご活用ください。ミライシードのパスワードは昨年度のものを使用しているため、1年生にはパスワードを配布していません。

ご利用される方は、PC・タブレットPCでご利用ください。どちらも、スマートフォンは推奨環境にありません。

東京ベーシック・ドリルの問題と解答へは、東京都教育委員会の「学びの支援サイト」から入ることもできます。そこには、文部科学省、経済産業省が推奨しているオンライン教材のリンクもあります。(「東京都教育委員会 学びの支援サイト」で検索してください。)

TOKYOおはようスクールについて

東京都教育委員会では新型コロナウイルス感染症対策における緊急事態宣言に伴う臨時休業の実施を受け、4月15日(水)から、児童の生活や学習習慣を支援するための番組「TOKYOおはようスクール」をTOKYO MXテレビにおいて新たに開始しました。

この番組では、学校を休校している小学生が番組を見て一日をスタートさせ、生活のリズムを整え、自分に合った学習を進められるようになってもらうことをねらいとし、子どもたちがテレビの前で楽しみながら学習できる様々なコーナーを制作しています。ご活用ください。

【放送日時】

●2020年4月15日(水)～5月6日(水)

●月～金曜 8:30～9:00/14:56～14:58

(TOKYO MX1 9チャンネル) ※『エムキャス』でも同時配信

【主な内容(予定)】

- 朝の放送は、学校で行われる“朝の会”をイメージ。挨拶や、子供たちへの励ましのメッセージ、新型コロナウイルス感染症予防について知るコーナー、家庭でできる簡単な運動、国語や算数のミニ学習コーナー、クイズコーナーなど
- 午後の放送では、“帰りの会”をイメージし朝の放送で出されたクイズの答えや翌日の予告など

校長の自主学習の紹介コーナー(環境問題編)

みなさん、休校中の課題は順調に進めているでしょうか。

教科書やプリント、ドリルなどの学習以外にも、いつも行っているような自主学習もしてください。そんな自主学習のヒントとして、関心をもってほしいなと思うものをいくつか紹介します。(大人も刺激されるサイトです。お子さんと一緒にご覧になってはいかがでしょうか。)

★筑波にある国立環境研究所の動画サイトです。

トップには、テレビにも出演している五箇公一先生のコロナウイルスについての話が聞けます。分かりやすく、なるほどと思える内容です。

「[国立環境研究所動画チャンネル](#)」(「国立環境研究所動画チャンネル」で検索)

このサイトには、中学生向きですが、地球温暖化の日本の第一人者である江守正多先生の温暖化についての詳しい説明も聞くことができます。

★国際連合広報センターのサイトです。

いろいろなジャンルがありますが、「環境」をクリックしてみましょう。

(「国連 ビデオ グレタ」で検索)

この中から、いくつか紹介したいと思います。

よく児童朝会で話していたプラスチックの話が動画になっています。まずは、「空飛ぶレジ袋」(1ページ目の右下) CM で見た人もいると思います。

そうやってプラスチックが海洋に流れ着いて、たまっていくのです。その結果・・・「プラスチックの海」(3ページ目の5段目の左)(鳥の内臓を調べる場面もあります。ご注意ください。)

そして、このまま何も対処せずに温暖化が進んでしまうと・・・。2050年にはこのような天気予報が流れているはずです。「世界気象機関(WMO):2050年の天気予報(NHK)」(6ページ目の左下)

このような地球の状況について、抗議している若者もいます。スウェーデンのグレタ・トゥーンベリさん17歳です。下の動画は、去年の9月に国連気候行動サミットに招待され演説した、熱のこもったスピーチです。何かを感じてほしいと思います。「国連気候行動サミットにおけるグレタ・トゥーンベリさんのスピーチ(日本語字幕版)」(1ページ目の4段目の左)

このスピーチ以降、グレタさんは「環境活動家」として紹介されることが多くなりました。彼女は環境活動家なののでしょうか。いや、一高校生です。一高校生の環境に対する切実な訴えを、今この星に生きる人たちがどれだけ聞く耳をもち、行動していくことができるのか、そこに地球の未来はかかっているのだと思います。

もう一つ。「インド:絶滅の危機に瀕(ひん)する野生のトラ」(4ページ目の3段目の左)世界中で、絶滅の危機に瀕(ひん)している種があります。私たちに何かできないのでしょうか。

★自主学習の進め方の例

- (1)動画サイトを見る。
 - (2)まずは動画を見た感想を書く。
 - (3)自分にできることは何かないか、複数考えて記録する。
 - (4)考えた手立てが、実現可能かどうか、家族や知人に聞いたりネットで調べたりして、分かったことを記録する。
 - (5)実現できそうな手立てを自分で実行して記録する。
 - (6)以上のことをまとめて、例えば家族に向けて発表(プレゼン)をする。
- という具合に進めるのはどうでしょうか。すそ野を広げて、関連した記事や出来事をもっともっと調べていくというのもよいと思います。

いろいろなことに関心を広げていってほしいと思います。

地球人として、できることをみんなで取り組んでいきたいと思います。

番組紹介 BS朝日「バトンタッチ」(「BS朝日 バトンタッチ」で検索)

SDGsを知っていますか。持続可能でよりよい世界をめざす国際目標です。10年後の2030年の達成に向けて、17の大きなゴールを掲げ「誰一人取り残さない」ことを誓いました。学校や家庭だけでなく多くの企業も取り組んでいます。「バトンタッチ」はこの17のゴールに向けて先進的に取り組んでいる方の話を若い人が取材し、自分ができることを考えることを通して、SDGsのバトンを受け継ぎ、未来へつなぐ子どもに向けた番組です。親子で一緒に見て、SDGsに向けて、それぞれが取り組んでください。

毎週月曜日 夜10時 BS朝日(夜遅いので、録画して見てください。)

1回の番組で2つの話題を取り上げています。

第1回 4月13日 子ども食堂、学生服のリユース

第2回 4月20日 てんぷら油の再利用、プラスチックの利用削減

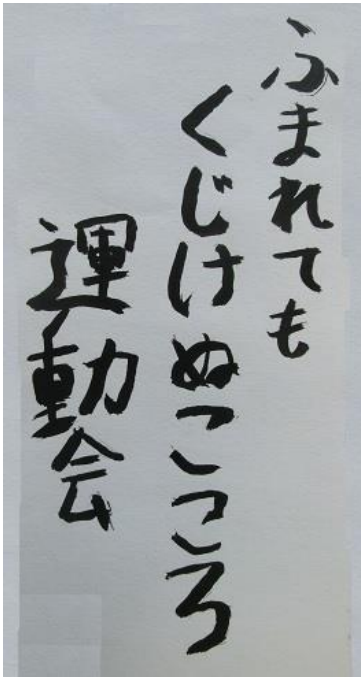
第3回の4月27日は、第1回、2回のうちから2つの話題を放送するようです。詳しくは番組ホームページをご覧ください。



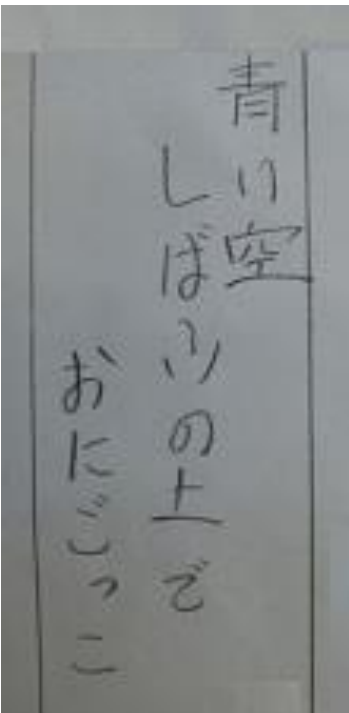
第7回 しばちゅん芝生作品大賞ノミネート作品介绍

昨年度3学期に募集した第7回しばちゅん芝生作品大賞のノミネート作品が決まっています。各学年から選出された6点の中から大賞をはじめ各賞が贈られます。みなさんは、どの作品が大賞を射止めるとお思いますか。選考会は次回の南鶴牧小グリーンネット委員会（Gネット）で行います。

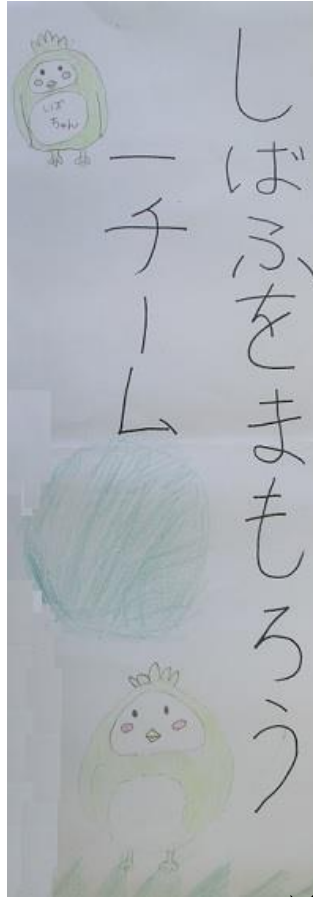
作品1



作品4



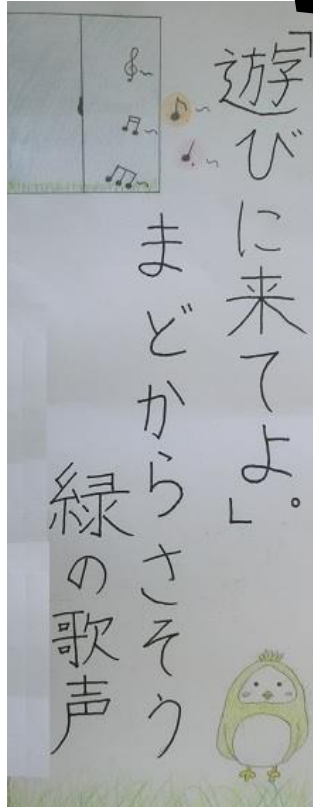
作品2



作品3



作品5



作品6

